

初級から上級までの一貫シリーズ

Vol.1

まな
学ぼう！ にほんご

—— 初級1 (日本語能力試験N5 / 日本語 NAT-TEST 5級対応) ——

日本語教育教材開発委員会 編著

専門教育出版

まえがき

本書は、副題「初級から上級までの一貫シリーズ」が示すように、全6巻から成り立っている日本語教科書シリーズの第1巻です。

本シリーズは、国内外を問わず正規の日本語学校の教室で実際に使用されることを目的に開発されたものです。そのため、開発にあたっては、まったくの初心者から上級者までの一連の学習が、すき間なく、かつ重複することなく、効率よく達成できることを最大の目標としました。

また、それぞれの巻には学習到達目標が定められています。学習到達目標の定め方にはいろいろな手法がありますが、本シリーズは、現在、全世界で70万人もの受験者を擁し、唯一オーソライズされた日本語の試験として『日本語能力試験』があることに鑑み、それぞれの巻に同試験の合格レベルを割り当ててあります。ちなみに、本巻は修了時に、ほぼ80%の学生が日本語能力試験のN5に合格できるように構成されています。

これらの目標を達成するために、本シリーズの文法項目は同試験のシラバスのほぼ全領域をカバーするように構成されています。また、語彙基準は専門教育出版の『1万語語彙分類集』を、さらに、漢字基準は同じく同社の『語彙別漢字基準』を使用しています。この両書は同社の『日本語学力テスト』の出題基準ともなっているもので、そのレベル基準は日本語教育関係者から高い評価を得ているものです。これらのシラバス、基準の使用によって、本シリーズは、それぞれのレベルに応じた文法・文型、語彙、漢字が無理なく学習できることが可能になっています。

また、本シリーズのもう一つの特色は、教師用マニュアル、学生用マニュアル、練習問題集、テスト問題集、聴解教材、絵カードなど、周辺教材が豊富に用意されていることです。学生用マニュアルは、世界の主要言語については、ほぼすべて用意されることになっております。さらに、教師用マニュアルは単に文法解説のみに止まらず、各課の教育目標、教室において想定される学生からの質問への対応などの他、モデル授業プランも提示されておりますので、実際の授業経験の少ない教師も無理なく本書を使用して授業ができるように構成されております。

本シリーズが皆様の温かいご支援をいただき大きく成長できることを切に願っております。

2005年3月

編者代表記す

がくしゅうしゃ 学習者のみなさまへ

「初級から上級までの一貫シリーズ 学ぼう！にほんご」は初級から上級までの日本語を全6冊で学習するテキストです。6冊の構成は次のおりですが、第1冊から第6冊までの学習内容はひとつながりに連続していて、切れ目がありません。ちょうど1階から最上階にまで続く長い階段を一步ずつ登っていくように作られています。

	るいせき がくしゅう き かん じ かん 累積学習期間 (時間)	がくしゅうとう たつ もく ひょう 学習到達目標
Vol.1	初級 1 3 か月 (200 時間)	日本語能力試験 N 5 合格
Vol.2	初級 2 6 か月 (400 時間)	日本語能力試験 N 4 合格
Vol.3	初中級 9 か月 (600 時間)	日本語能力試験 N 3 合格
Vol.4	中級 12 か月 (800 時間)	日本語能力試験 N 2 合格
Vol.5	中上級 15 か月 (1000 時間)	日本語能力試験 N 1 合格
Vol.6	上級 18 か月 (1200 時間)	

*各巻の学習はすべて200時間です。

各課のはじめに掲げられた文は、その課で学習する表現を示したもので、基本文・練習・対話を通じて習得します。先生が教えるとおりに練習を行って、確実に身に付けてください。「やってみよう」は主として読解に慣れるための文と問題を並べています。各課の終わりのページは会話の学習です。文章の書きことばとは違う話しことばの表現の仕方を覚えてください。

たさい かんれんきょうざい 多彩な関連教材

読む・書く・聞く・話すの力を養う関連教材を豊富にそろえています。全6巻を通して、『練習問題集』、『漢字練習帳』が用意されているほか、『初級1・2』では『学生用マニュアル』(中国語<簡体字・繁体字>、韓国語、英語各版)、『聴解CD』(テキスト用CD)、『聴解練習問題集』、『聴解練習問題集CD』、『作文練習帳』(初級2)、教師用として『教師用マニュアル』、『フラッシュカード』(初級1)が用意されております。「初級中級」以降についても聴解教材、教師用ガイドブックなどが刊行済みとなっております。

また、この教科書を採用している学校には、学内テスト用のCD-ROMの提供も有料で行っています。

も く じ

まえがき.....	3
学習者のみなさまへ.....	4
多彩な関連教材.....	4
課の構成と練習の仕方.....	10

学習をはじめのまえに

1. 本書で登場する人物の紹介.....	12
2. 数と呼び方.....	14
3. あいさつ用語.....	15
4. 教室用語.....	15
5. 単語 (身のまわりのもの).....	16

第1課 わたしは ワンです。.....17

わたしは ワンです。
 これ/それ/あれは 本です。
 これは わたしの 本です。

- *～は …です。(18) *これ/それ/あれ は ～ です。(20)
 *これ/それ/あれは ～ の … です。(22)

第2課 ここは 日本語学校です。.....25

ここ/そこ/あそこは 日本語学校です。
 教室は あちらです。
 この 本は 500円です。

- *ここ/そこ/あそこ は ～ です。(26) *～は こちら/そちら/あちらです。(26)
 *この/その/あの ～は …円です。(30)

第3課 今、何時ですか。.....33

わたしの 会社は 9時から 5時までです。
 ワンさんは 毎朝 6時に 起きます。
 ワンさんは きのう 勉強しました。

- *～は …時から …時 まで です。(34) *～に …ます。(36)
 *～ました。(38)

第4課 わたしは 北海道へ 行きます。.....41

きょうは 何月 何日ですか。
わたしは 北海道へ 行きます。
わたしは 来月 北海道へ 行きます。
ワンさんは バスで うちへ 帰りました。
わたしは 去年 兄と 日本へ 来ました。

- *何月 何日 (42)
- *～へ …移動表現 (行きます/来ます/帰ります) (43)
- *～で …へ 移動表現 (行きます/来ます/帰ります) (45)
- *～と …へ 移動表現 (46)

第5課 ご飯を 食べます。.....49

ご飯を 食べます。
ワンさんは はしで ご飯を 食べます。
わたしは スーパーで 魚を 買いました。
いっしょに サッカーを しませんか。

- *～を …ます。(50)
- *～で …を …ます。(51)
- *～で …を …ました。(52)
- *いっしょに …ませんか。 / …ましょう。(54)

第6課 夏は 暑いです。.....57

夏は 暑いです。
大阪は にぎやかな 町です。
飛行機は 船より はやいです。
あの 店は 駅から 近いです。そして、おいしいです。

- *形容表現 (1) (58)
- *形容表現 (2) (61)
- *～は …より …です。(62)
- *～です。そして、…です。(63)
- *～ですが、…です。(63)

第7課 わたしは 海が 好きです。.....65

わたしは 海が 好きです。
りんごと みかんと どちらが 好きですか。
横浜は 人が 多いです。

- *～が 好きです。／～が 好きですから、…。(66)
- *～と …と どちらが …ですか。(68)
- *～は …が …ます/です。(70)

第8課 あそこに ワンさんが います。.....73

あそこに ワンさんが います。
あそこに 郵便局が あります。
わたしは 兄が 2人 います。
わたしは 日本に 1年 います。

- *～います。／～あります。(74)
- *～が …います。／…あります。(76)
- *～に …います。／…あります。／…かかります。(78)

第9課 かばんが ほしいです。.....81

わたしは かばんが ほしいです。

わたしは 映画を 見たいです。

昼ご飯を 食べるに 行きます。

この ペンは 書きやすいです。

*～ほしいです。(82) *～たいです。(83) *～に 行きます/来ます/帰ります。(84)

*～やすいです。/～にくいです。(86)

第10課 ご飯を 食べて います。.....89

ご飯を 食べて います。

飛行機が 飛んで います。

東京に 住んで います。

めがねを かけて います。

*～て います。(1) (90) *～て います。(2) (92) *～て います。(3) (94)

第11課 朝ご飯を 食べて、歯を みがいて、学校へ 行きます。.....97

朝ご飯を 食べて、歯を みがいて、学校へ 行きます。

こちらに 座って ください。

キムさんは やさしくて、きれいです。

歯を みがいてから、寝ます。

お酒を 飲みながら、話します。

*～て、…て、—ます。(98) *～て ください。(99) *～は …て、—です。(100)

*～て から、…。(102) *～ながら、…。(103)

第12課 たばこを 吸わないで ください。..... 105

ここで たばこを 吸わないで ください。

かさを 持たないで、学校へ 来ました。

教室では 日本語で 話さなければ なりません。

カレーライスに します。

*～ないで ください。(106) *～ないで、…。(108)

*～なければ なりません。(109) *～に します。(111)

第13課 ここに 座っても いいです。..... 113

ここに 座っても いいです。

漢字で 書かなくても いいです。

窓を 開けては いけません。

ここに 座っても かまいません。

ここに 座らなくても かまいません。

*～ても いいです。/～なくても いいです。(114) *～ては いけません。(116)

*～ても かまいません。/～なくても かまいません。(118)

だい 第14課 わたしは キムさんに プレゼントを あげました。..... 121

わたしは キムさんに プレゼントを あげました。
わたしは キムさんに 中国語を 教えて あげました。
わたしは ワンさんに プレゼントを もらいました。
わたしは ワンさんに 中国語を 教えて もらいました。
ワンさんが プレゼントを くれました。
ワンさんが 中国語を 教えて くれました。

- *～は …に —を あげました。(122) *～は …に —を .. て あげました。(122)
*～は …に —を もらいました。(123) *～は …に —を .. て もらいました。(123)
*～が …を くれました。(124) *～が …を .. て くれました。(124)
* (あなたは) だれに ～を あげましたか。(126)
* (あなたは) だれに ～を もらいましたか。(126)

だい 第15課 わたしの 趣味は サッカーを することです。..... 129

わたしは 二十歳に なりました。
わたしの 趣味は サッカーを することです。
ワンさんは 日本語を 話すことが できます。
春に なると、花が 咲きます。

- *～になります。／～くなります。(130) *～は … ことです。(131)
*～ ことが できます。(133) *～と …。(135)

だい 第16課 歌舞伎を 見た ことが あります。..... 137

歌舞伎を 見た ことが あります。
日曜日は 映画を 見たり、美術館へ 行ったり します。
めがねを かけた まま、寝ています。
犬の 散歩を した あとで、ご飯を 食べます。

- *～ ことが あります。(138) *～たり、…たり します。(140)
*～たまま、…。(141) *～あとで、…。(142)

だい 第17課 あした 新宿で 会う? 145

あした 新宿で 会う?
ワンさんは すぐ 帰ると 言いました。
あした 雪が 降ると 思う。／思いません。

- *普通表現 (146) *～と 言います。／言う。(148)
*～と 思います。／思う。(149) *～でしょう。／だろう。(152)

だい 第18課 これは 母が 作った 服です。..... 153

これは 母が 作った 服です。
寝る まえに、日記を 書きます。
台風が 来るから きょうは 帰った ほうが いいです。
京都へ 行った とき、桜を 見ました。

- *連体修飾 (154) *～まえに、…。(155) *…ほうが いいです。(156)
 *～とき、…。(158)

第19課 雨が降ったら、行きません。..... 161

風邪を引いて、学校を休みました。
 雨が降ったら、行きません。
 雨が降っても、行きます。
 あの店はおいしいし、安いし、便利です。

- *～て、…ました。(162) *～たら、…。(164) *～ても、…。(165)
 *～し、…し、—。／～し、…から、—。(166)

第20課 窓が閉まっています。..... 169

窓が閉まっています。
 窓が開きます。／窓を開けます。
 壁に絵が掛けてあります。
 部屋を明るくしました。

- *自動詞・他動詞 (170) *～て います。(4) (171) *～て あります。(172)
 *～く します。／～に します。(174)

物の数え方..... 178
 動詞の活用表..... 180
 丁寧体と普通体..... 182
 自動詞と他動詞..... 183
 五十音順ワードリスト..... 184

五十音 ひらがな..... 表 2
 カタカナ..... 表 3

課の構成と練習の仕方

1. 課の構成

1 課 8 ページで構成されており、1 課につき 3～4 の文型を学ぶ。

- 1 ページ目 導入ページ 課で習う文型の提示、イラスト
- 2、3 ページ } 基本的には 1 見開きで 1 つの文型を学習
- 4、5 ページ } 基本文、練習、対話、やってみよう から構成される
- 6、7 ページ }
- 8 ページ 会話

2. 練習の仕方

基本文 文型の形を示す。代入練習


練習 活用練習、「はい/いいえ」で答える疑問文、疑問詞疑問文などの練習をする。

例を参考に解く。イラストを見て答える場合、質問とイラストが合っているときは「はい」で、違っているときは「いいえ」で答える。


例 1) 第 1 課 18、19 ページ

2-1 **例 1; ワン・学生** イラストも学生なので
こたえは「はい」

→ ワンさんは **学生** ですか。 れい例;

—— はい、(ワンさんは) **学生** です。 


例 2; ワン・会社員 19 さい
中国

→ ワンさんは **会社員** ですか。 

—— **いいえ**、(ワンさんは) **会社員** ではありません。
(ワンさんは) **学生** です。


イラストは学生なので
こたえは「いいえ」

(1) **キム・学生** こたえは「はい」

 **キム** 21 さい


学生 韓国

(2) **スタット・ベトナム人** こたえは「いいえ」

 **スタット** 25 さい

会社員 タイ

(3) **山田・26 さい** こたえは「はい」


 **山田** 26 さい

先生 日本

例 1) 第 1 課 20 ページ

1 **例 1; 本** こたえは「はい」

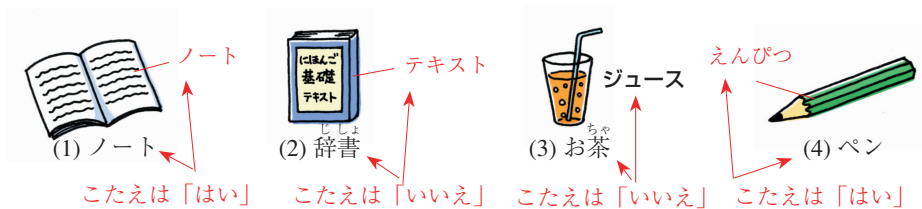
→ これは **本** ですか。 れい例;

—— はい、それは **本** です。 

例 2; 雑誌 こたえは「いいえ」

→ これは **雑誌** ですか。

—— **いいえ**、**雑誌** では ありません。それは **本** です。



対話 その課で習った文型を使って、対話の基本的な形を学ぶ。

ワン、リー、カルロス、中国などは実際の学生の名前や国などを入れ替えて練習する

例) 第1課 19 ページ

- 1 A: はじめまして。わたしはワンです。どうぞよろしく。
B: わたしはリーです。こちらこそよろしく。
- 2 A: 失礼ですが、お国はどちらですか。
B: 中国です。

入れ替えよう
お仕事はなんですか
おいくつですか

「入れ替えよう」に示されているものを代入して、いろいろな質問を練習する

例) 第13課 117 ページ

- 1 A: お母さん、遊びに行ってもいいですか。
B: いいえ、遊びに行ってははいけません。宿題が先ですよ。

文末を変換して代入

入れ替えよう
お風呂に入ります — ご飯
友だちのうちへ行きます — 家の手伝い

やってみよう 勉強したことをゲームや作文などいろいろな形で練習する。

教師がどちらかを提示し、学生に答えさせる練習

例) 第1課 21 ページ

- A ですか、B ですか。
- 例) ボールペン・シャープペンシル
本・雑誌
お茶・水
英語の辞書・日本語の辞書
「ナ」・「メ」
「れ」・「わ」

- 例; A: ボールペンですか、シャープペンシルですか。
B: ボールペンです。

会話 より実践的な会話練習

がくしゅうを
はじめるまえに

1. 本書で登場する人物の紹介

ホームステイ先の家族

ワン ミン
王 明



にほんごがっこうがくせい
日本語学校の学生
19さい ちゅうごく しゃんはい
19歳・中国(上海)

たなか ひろし
田中 ひろし



ぼうえきがいしゃしゃちょう
貿易会社の社長
ワンさんのお父さんの友だち
50さい
50歳

たなか みどり
田中 みどり



つま
妻
48さい
48歳

たなか みちこ
田中 道子



むすめ
娘
21さい
21歳

日本語学校の人たち

やまだ いちろう
山田 一郎



にほんごせんせい
日本語の先生
26さい
26歳

バク ミヨンスク
朴 明淑



22さい かんこく
22歳・韓国

ビル



22さい アメリカ
22歳・アメリカ

カルロス



20さい ブラジル
20歳・ブラジル

リー チーミン
李 志敏



19さい シンガポール
19歳・シンガポール

キムさんの 家族と 友達

キム ミヨン
金 美英



とうきょうだいがく がくせい
東京大学の学生
さい かんこく
21歳・韓国

キム ヒョンジュ
金 賢珠



キムさんの あね
にほん りょこうがいしゃ
日本の旅行会社の社員
キムさんと どうきよちゆう
同居中
さい かんこく
25歳・韓国

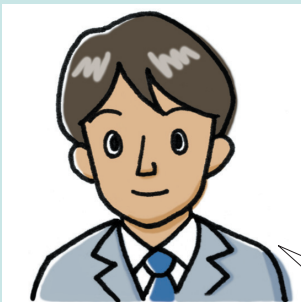
パク ミヨンスク
朴 明淑



キムさんの どうきよとも
同郷の友だち
さい かんこく
22歳・韓国

かいしゃ ひと
会社の 人たち

スタッフ



がいしゃ しゃいん
コンピューター会社の社員
さい
25歳・タイ

いまい
今井













どうりよう
同僚
さい
27歳

こばやし ぶちよう
小林 部長



じょうし
上司
さい
45歳

2. 数と呼び方

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 0 れい／ゼロ |  1 いち |  2 に |  3 さん |
|  4 し／よん |  5 ご |  6 ろく |  7 しち／なな |
|  8 はち |  9 く／きゅう |  10 じゅう | |
| 11 じゅういち | 12 じゅうに | 13 じゅうさん | 14 じゅうし／じゅうよん |
| 15 じゅうご | 16 じゅうろく | 17 じゅうしち／じゅうなな | 18 じゅうはち |
| 19 じゅうく／じゅうきゅう | 20 にじゅう | | |
| 30 さんじゅう | 40 よんじゅう | 50 ごじゅう | |
| 60 ろくじゅう | 70 ななじゅう | 80 はちじゅう | |
| 90 きゅうじゅう | 100 ひゃく | | |

3. あいさつ用語^{ようご}

1. おはよう／おはようございます
2. こんにちは
- 3.こんばんは
4. さようなら
5. ありがとう／ありがとうございます
6. すみません
7. お願い^{ねが}します
8. 失礼^{しつれい}します
9. いただきます
10. ごちそうさま／ごちそうさまでした

4. 教室用語^{きょうしつようご}

1. 始め^{はじめ}ましょう
2. 終わ^おりましょう
3. 休^{やす}みましょう
4. わかりますか
…はい、わかります
…いいえ、わかりません
5. もう一度^{いちど}
6. いいです
7. だめです
8. 教科書^{きょうかしょ}を開^{ひら}いてください
9. 教科書^{きょうかしょ}をしま^{しま}ってください
10. テスト (試験^{しけん}) をします
11. 質問^{しつもん}がありますか
12. あとについて言^いってください
13. 答^{こた}え、例^{れい}
14. 名前^{なまえ}、クラス

5. 単語 (身のまわりのもの)

けいたいでん わ
携帯電話



こうしゅうでん わ
公衆電話



べんとう
弁当



カップラーメン



おにぎり



お湯



お茶



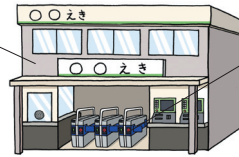
コーラ



コンビニ



えき
駅



かいさつぐち
改札口

じこくひょう
時刻表



ちず
地図



ろせんず
路線図



でんしゃ
電車



バス



ちかてつ
地下鉄



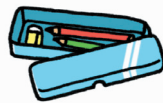
タクシー



えんぴつ



ふでばこ
筆箱



シャープペンシル



ボールペン



がっこう
学校



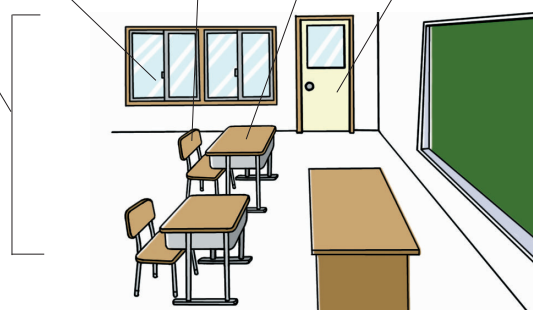
きょうしつ
教室

まど
窓

いす
椅子

つくえ
机

ドア



だい
第1課 ➤ わたしは ワンです。

わたしは ワンです。
これ／それ／あれは ^{ほん}本です。
これは わたしの ^{ほん}本です。



～は …です。

基本文

- わたし は ワン です。
がくせい 19さい ちゅうごくじん
- わたし は かいしゃいん では ありません。
21さい かんこくじん
- あなた は キムさん です か。
せんせい にほんじん

練習

1 例；学生→はい/いいえ

→あなたは 学生ですか。

——はい、(わたしは) 学生です。

——いいえ、(わたしは) 学生では ありません。

- (1) 会社員→はい (2) 30 さい→いいえ
(3) アメリカ人→いいえ (4) キム (さん) →はい

2 例1；ワン・学生

→ワンさんは 学生ですか。

——はい、(ワンさんは) 学生です。

例2；ワン・会社員

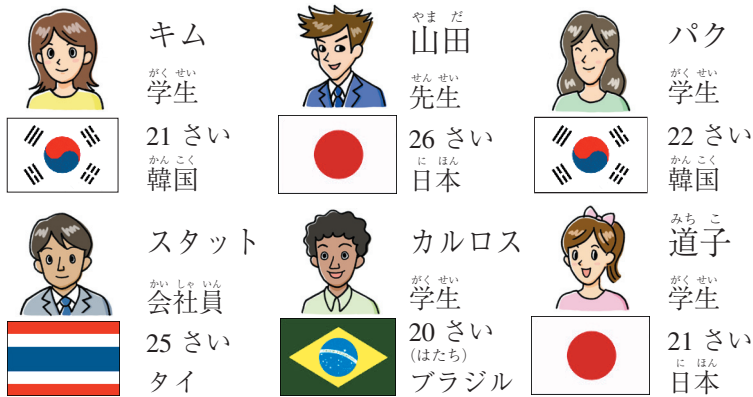
→ワンさんは 会社員ですか。

——いいえ、(ワンさんは) 会社員では ありません。

(ワンさんは) 学生です。



- (1) キム・学生 (2) スタット・ベトナム人 (3) やまだ 山田・26 さい
(4) カロス・会社員 (5) パク・学生 (6) みちこ 道子・日本人



3 例1; ワンさんは ^{がくせい}学生です。(カルロス)

→ A: ワンさんは ^{がくせい}学生です。カルロスさんも ^{がくせい}学生ですか。
B: はい、カルロスさんも ^{がくせい}学生です。

例2; ワンさんは ^{がくせい}学生です。(スタット)

→ A: ワンさんは ^{がくせい}学生です。スタットさんも ^{がくせい}学生ですか。
B: いいえ、スタットさんは ^{がくせい}学生では ^{ない}ありません。
スタットさんは ^{かいしゃいん}会社員です。

- (1) キムさんは ^{かんこくじん}韓国人です。(パク)
- (2) スタットさんは ^{かいしゃいん}会社員です。(カルロス)
- (3) 山田先生は 26 さいです。(スタット)
- (4) 道子さんは ^{がくせい}学生です。(パク)

4 例; 学生・19 さい・中国

→ 学生です。19 さいです。中国人です。だれですか。

— ワンさんです。

- (1) 学生・21 さい・韓国
- (2) 会社員・25 さい・タイ
- (3) 学生・はたち・ブラジル
- (4) 学生・21 さい・日本

対話

1 A: はじめまして。わたしはワンです。どうぞよろしく。

B: わたしはリーです。こちらこそよろしく。

2 A: 失礼ですが、お国はどちらですか。

B: 中国です。

3 A: すみません、あの方はどなたですか。

B: (あの方は) カルロスさんです。

入れ替えよう

お仕事はなんですか

おいくつですか

これ／それ／あれは ～ です。

基本文

- 1 これは えんぴつ です。 めがね
- 2 それは いす です。 つくえ
- 3 あれは まど です。 テレビ
- 4 これは カメラ の ほん です。 えいが・ざっし

これ それ あれ

練習

1 例1；本

→これは ^{ほん}本ですか。
 ——はい、それは ^{ほん}本です。

例；



例2；雑誌

→これは ^{ざっし}雑誌ですか。
 ——いいえ、^{ざっし}雑誌では ありません。それは ^{ほん}本です。



(1) ノート



(2) 辞書



(3) お茶

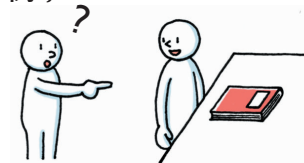


(4) ペン

2 例1；本

→それは ^{ほん}本ですか。
 ——はい、そうです。これは ^{ほん}本です。

例；



例2；雑誌

→それは ^{ざっし}雑誌ですか。
 ——いいえ、ちがいます。これは ^{ほん}本です。



(1) 携帯電話



(2) コーヒー

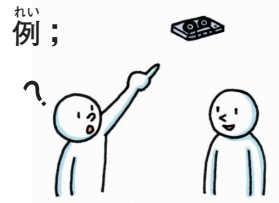


(3) ハンカチ



(4) 時計

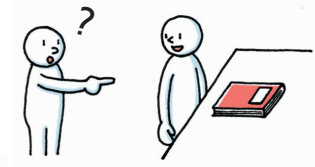
3 例；あれは **なん** ですか。
 —あれは **テープ**です。



- (1) ホワイトボード (2) つくえ (3) コンピューター (4) たな

4 例；それは **なん** の **ほん** ですか。
 —これは **えいが** の **ほん** です。

例；本 (映画)



- (1) テープ (日本語) (2) CD (音楽) (3) 新聞 (中国語) (4) 雑誌 (コンピューター)

対話

A：これはなんのテキストですか。
 B：日本語のテキストです。
 A：それも日本語のテキストですか。
 B：いいえ、ちがいます。
 これは英語のテキストです。

入れ替えよう

CD — タイ語のCD — 中国語のCD
 雑誌 — 自動車の雑誌 — バイクの雑誌

やってみよう!

～ですか、～ですか。

例；ボールペン・シャープペンシル

A：それはボールペンですか、シャープペンシルですか。

B：これはボールペンです。

- (1) 本・雑誌 (2) お茶・水 (3) 英語の辞書・日本語の辞書
 (4) 「ナ」・「メ」 (5) 「れ」・「わ」

これ／それ／あれは ～ の … です。

基本文

- 1 これは わたし の とけい です。 ワンさん・かばん
- 2 それは わたし の です。 あの ひと
- 3 あの カメラ は わたし の です。 ラジオ・せんせい

この その あの

練習

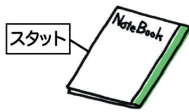
1 例1；ワン

→これは ワンさんの ^{とけい}時計ですか。
 ——はい、(これは) ワンさんの (^{とけい}時計)です。



例2；あなた

→これは あなたの ^{とけい}時計ですか。
 ——いいえ、わたしの では ありません。ワンさんの です。



(1) スタット



(2) パク



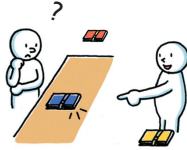
(3) 山田先生 やま だ せんせい

2 例；帽子

→ワンさんの ^{ぼうし}帽子は どれ ですか。
 ——これです。



例；



(1) 手帳 てちよう



(2) テキスト



(3) かばん

3 例1;ワン

→その ^{ほん}本は ワンさんの ですか。
 ——はい、そうです。
 (この ^{ほん}本は) ワンさんの です。

例;



例2;あなた

→その ^{ほん}本は あなたの ですか。
 ——いいえ、ちがいます。(この ^{ほん}本は) ワンさんの です。



(1) 道子



(2) ビル



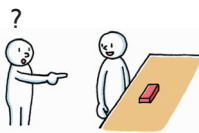
(3) スタット



(4) 山田先生

4 例;その ^{ふでばこ}筆箱は だれの ですか。

—— (これは) ワンさんの です。



例; 筆箱 (ワン)



(1) 時計 (キム)



(2) 消しゴム (わたし)



(3) えんぴつ (リー)



(4) 雑誌 (ビル)

対話

A: 趣味はなんですか。

B: サッカーです。あなたの趣味は?

A: 読書です。

入れ替えよう

スポーツ



はじめまして。

わたしはキム ミヨンです。

かんこくのソウルからきました。

とうきょうだいがくのがくせい
です。

しゅみはピアノです。

どうぞよろしくおねがいします。

かい
わ
会話

どうぞ よろしく。

くうこう
(空港で)

た なか 中：あの一、ワンさんですか。

ワ ン：はい、ワンです。田中さんですか。

た なか た なか にほん 中：田中です。日本へようこそ。

ワ ン：はじめまして。どうぞよろしく。

た なか つま むすめ みちこ 中：はじめまして。こちらは妻のみどりと娘の道子です。

みどり：みどりです。どうぞよろしくおねがいします。

みちこ みちこ 道子：道子です。よろしくおねがいします。

ワ ン：こちらこそ。

